

第18回小金井市新型インフルエンザ等対策本部部会会議録	日 時	令和2年4月16日(木) 13:00~14:20	場 所	第一会議室
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、高橋庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、西田市民部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、平野環境政策課長、天野広報秘書課長、宮奈地域安全課長、内野職員課長、堤行政経営担当課長、石原健康課長、佐々井広報秘書係長、堀地域安全課主事、本木健康課主査			
欠席者	天野企画財政部長			
付議事項	1. WEB会議 2. 対策本部体制 3. 各部報告事項			
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・布製マスクの一住所当たり2枚の配布について(3密を避けましょう!厚労省)</li> <li>・立川市におけるBCP(市役所業務継続)について</li> <li>・東京都緊急対策(第4弾)の概要</li> <li>・新型コロナウイルス感染症のまん延防止のための出勤者の削減について(総務省)</li> <li>・令和2年度学童保育育成料の取扱いについて</li> <li>・市議会より(市内飲食店などへの緊急支援を要望する提言書 渡辺議員・緊急事態措置への市の対応に関する申し入れ-その3 小金井をおもしろくする会・新型コロナウイルス感染症対策に関する申し入れ 日本共産党)</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐために!CoCoバス内ポスター</li> </ul>			
<p>○市長より</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨日、都知事が会見。第4次緊急対策補正予算案が示された。最大限活用したい。</li> <li>・在宅勤務に関して市としてはスピード感をもって課題解決を図ってほしい。</li> <li>・コロナ対策に何が取り組めるのか検討してほしい。他自治体の取り組み例など在宅勤務で取り組んでいただきたい。</li> </ul>				
<p><b>1 WEB会議について</b></p> <p>(説明:行政経営担当課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報システム課と調整し、来週には2箇所開催を試行する方向で調整中。ネット回線のこともあり602と第一会議室を予定。</li> </ul> <p>(教育長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2箇所開催で練習しつつ、個別の参加、自宅での参加でもできるように検討を。仮に自宅待機になっても会議参加ができるようお願いしたい。</li> </ul> <p>(福祉保健部長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務継続計画の観点から。まず2箇所開催の練習を。さまざまな手法での参加検討の必要がある。</li> </ul>				
<p><b>2 対策本部体制について</b></p> <p>(説明:健康課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参考に立川市HPに掲載された業務継続計画の記事を参考資料とした。国や都が多く取組を予定しており、市で取組むこと他、国や都の事業でも問合せ対応等も必要となる。今後、BCP計画に基づく実施体制づくりが必要。在宅勤務の者を充てることも選択肢となる。立川市はその参考資料である。</li> </ul> <p>(総務部長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに発生した業務を在宅勤務でも行うのか。</li> </ul> <p>(福祉保健部長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・融通できる職員についても洗い出す作業が出てくる。応援体制は各部で組む。</li> </ul>				
<p><b>3 各部関連事項</b></p> <p>(総務部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CoCoバスに新型コロナウイルス対策関係の広告を実施する。カラーA3で期間は4/17~5月中旬迄</li> <li>・窓口職員向けのマスクについて各課での使用状況・調査を予定。</li> <li>・2交代在宅勤務体制の留意事項について。在宅勤務は所属長から業務指示が必要。自主研修という職務指示はなく、適切で具体的な指示を管理職からお願いしたい。報告書は出勤抑制の考え方から必要最小限の記載内容としている。また総務部では開始時と終了時に連絡を取り翌日へのつながり、情報交換になる。文書での通知は別途検討する。</li> <li>・総務省からの出勤者削減の通知あり。「業務継続計画等を踏まえて可能な範囲で」、緊急事態宣言下の自治体は取組む必要がある。本日昼前に着信。時差ビズの活用も引き続きお願いしたい。</li> <li>・通勤手段を感染リスクから遠ざかるために、電車やバスから徒歩や自転車に変更する場合は「変更届」が必要である。</li> </ul>				

- ・管財課から窓口のビニール対応についてはほぼ2庁舎は完了し、今後は本庁舎とする。
- (子ども家庭部)
- ・学童保育料について。4月以降、実績で対応(規則改正)。明日以降、保護者へ通知予定。

(市民部)

- ・市民課と保険年金課の休日窓口と昼窓を、当面継続したい。ただし、他市の状況を見て必要なら改めて判断したい。

(行政経営担当課長)

- ・中止による混雑が業務負担と感染拡大につながる懸念から、市民課と保険年金課では休日窓口と昼窓を当面継続すると判断されたところである。その他個別業務では事業継続の観点から中止する場合もあると考えられる。その場合は、事前の広報、当日の表示及び案内が必要と考えられる。行政経営担当にご連絡・相談をいただきたい。

(学校教育部)

- ・7～14日で63人受け入れている。また環境が整わない家庭を対象にルーターの貸し出しなど、オンライン教育にむけて補助金活用を検討。

(議会事務局)

- ・日本共産党小金井市議団、市民といっしょにカエル会、小金井をおもしろくする会から要望書が提出されている。ご参照いただきたい。臨時議会の開催予定はあるか。

(市長)

- ・開催の可能性はあるが調査中。都臨時会で可決された予算について区市町村にどう反映されるか精査中。専決処分も視野にいれている。

(福祉保健部長)

- ・今後、布マスク配布あり。昨日、市内事業者から2,500枚のマスク寄付あり。防災倉庫の500枚を加え医師会に配布。その他、歯科医師会に2,000枚の配布。学童へ2,200枚、障がい者児童へ1,600枚子ども用マスクは全て放出した。
- ・来週、本部親会議開催を調整中。23～25日の夜間となる見込みである。

4 その他

(総務部長)

- ・給付金関係のオレオレ詐欺報道あり。地域安全課から通知予定。

(副市長)

- ・経済対策はタイミングを逃さず実施し、戦略的に広報を。
- ・非常時として予算編成もパラダイムを変えていく必要があると考えられる。

(市長)

- ・対策については方向性が定まったら早めに打ち出して事業者の安心につなげたい。
- ・「10万円給付」で補正予算案の変更を首相が指示したと報道。「30万給付」はなくなる方向と考えられる。